



巻頭言

眼科

教授 / いわぶち しげひろ
岩渕 成祐



昭和大学江東豊洲病院眼科は旧豊洲病院（昭和大学附属豊洲病院）から診療をおこなっており、昭和大学附属豊洲クリニックを経て、現在に至っており、古くからこの豊洲の地と繋がりがあります。現在は運河沿いに9Fの煉瓦色の建物が昭和大学江東豊洲病院になっております。

2020年はCOVID-19による影響で、2020年4月から白内障手術、硝子体注射が制限され、その後どのようになるか心配でしたが、6月以降は通常の手術体制に戻っております。しかしながら、入院についてはPCR検査が必須になりました。（外来手術はPCRは行っておりません）。

2021年秋になり、東京での感染数が落ち着いてきており、順調に手術を行っております。新しい変異株（オミクロン株）による感染も拡大しており、状況によっては、皆様にはご迷惑をお掛けするかもしれません。

眼科は白内障手術、網膜硝子体手術を中心に、緑内障、小児斜視弱視の診療も行っております。白内障手術に関しましては、従来の単焦点レンズ、乱視矯正レンズ、焦点深度拡張型レンズ（レンティス®、アイハンス®）と共に2021年4月からは多焦点レンズを扱っております。多焦点レンズは、自費診療となり高価ですが遠方、中間、近方をメガネなしである程度見ることができます。ただ、夜間光が散乱して見えるため、車の運転は気を付ける必要があります。メガネをどうしてもかけたくない人にはとても便利なレンズですので、ご希望の方はご相談ください。また、網膜硝子体の病気では加齢黄斑変性、網膜静脈閉塞症、糖尿病黄斑浮腫に対し、硝子体注射も行なっております。

急性期病院の使命として、手術や入院が必要な患者さんを優先に加療しておりますので、手術後や加療後の落ち着いた患者さんは、近医でのフォローアップをお願いしております。

これからも、急性期病院として、病診連携を充実させ、できるだけ多くの患者さんに最新の治療を行っていきたくと考えております。皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。



第94号のトピックス

- 巻頭言（眼科）
- 不妊診療にまつわるお金の話
「助成金と保険診療」
- 産後ケア開設のお知らせ
（令和4年3月～）
- ご意見ご要望
- 編集後記

周産期センター 准教授 / こんどう てつろう 近藤 哲郎

不妊治療と言いますととにかくお金がかかるというイメージがあります。これは事実です。しかし、自治体では不妊診療に対し助成を行っています。これらを利用しない手はありません。また、新たに保険適用という話も出ています。今回は不妊診療に関わるお金についてお話ししたいと思います。



我が国は国民皆保険制度のもと、だれでも病気になると医療保険で治療が受けられます。3割が患者さんの負担で、残りの7割を保険者が負担するという仕組みです（年齢や所得により異なります）。ただ何でも医療保険で治療が受けられる訳ではありません。では不妊治療ではどのような医療行為が行われているのでしょうか。

不妊治療の基本的な流れ



まず不妊検査スクリーニングがあります。これはホルモンの検査や超音波検査で実際に患者さんが排卵をしているのか、卵管のつまりはないか、パートナーの精子の数は十分なのか、といった内容です。これらは保険対応（一部を除く）です。卵巣機能不全、卵管性不妊の疑い、精子減少症疑いという保険病名がつくためです。これらの検査で大きな異常がなければタイミング指導によって妊娠を試みます。この段階で妊娠している方は、保険診療の中で妊娠に至っているという訳です。

何が医療保険が効かないか

それは人工授精と体外受精です。人間は自然の営みの中で子を為し育てていく存在です。これは多くの動物たちと何ら変わりがなく自然の一部ともいえましょう。人工授精や体外受精はこの営みを補助する行為であり、医療行為であるものの疾患に対する治療という概念とは異なるものとされてきました。そこで東京都等の自治体が助成金制度をもとにこれらの治療の軽減のための助成を行っているというのが現状です。これらは税金が原資となるため、回数の制限、より効果的な運用をめざすため、年齢での傾斜をかけるなどして行っています。

晩婚化、少子化は相変わらず進んできているのが現状で、急激な人口減少は社会にとって好ましくありません。対策を講じなくては国が亡びてしまいます。よって国は拳児を希望する人たちの支援として、これらの医療行為の保険適用を認めることで、広くその恩恵を享受できるよう改革に向かっていきます。



不妊治療を希望される方は助成事業の制度を上手に利用できるよう、当院でもご相談をお受けしています。担当医までお問い合わせください。

自宅での子育てに不安を感じている・・・
出産後体力が戻らない、育児が辛い・・・
周りに支援してくれる人がいない・・・

その様な方を対象に

(宿泊型) 産後ケア

はじめます

1、産後ケアとは

出産後のお母さん自身の、こころと身体を回復してもらうために様々なケアを受けることのできるサービスです。産後の育児支援を目的とし、母親と赤ちゃんが一緒に過ごせ、看護師、助産師をはじめとし、産後うつなど精神的な問題がある場合は精神科医師も介入するなど、多職種で産後間もないママのケアにあたります。



2、利用できる対象の方（産後4ヶ月未満の方で、以下の方が対象です）

1、当院で出産された方

2、江東区在住で他施設で出産された方

※江東区在住で産後ケアを利用する方は、保健所へ事前申請が必要です。

また、江東区在住の方は助成を受けることができるため、寄りの保健所へお問い合わせください。

3、予約方法

Web 予約（詳細は病院ホームページをご参照ください）

4、産後ケア開設について



周産期センター長


（副院長）大槻 克文

昭和大学江東豊洲病院は「女性と子どもにやさしい病院」を病院コンセプトとして開院いたしました。

当院の周産期センターは、“地域周産期母子医療センター”で「無痛分娩」、「NICU(15床)」、「産科専用コロナ病床」など、安心安全でお産に望める環境を整えています。今まで以上に地域のニーズに応えるべく、**令和4年3月より『宿泊型産後ケア』を開始**いたします。産後もお母さんを支える環境を整えていますので、是非とも当院の産後ケアをご利用ください。

来年度から不妊治療も保険適用が認められ、更なる周産期センターとしての役割が大きくなり、期待値は高いものと認識しています。引き続き周産期センターをよろしく申し上げます。

ご意見・ご要望

ご意見・ご要望	回答・改善策等
<p>患者の家族ですが、面会が一切出来ない中で不安を抱く日々でしたが、看護師さんの細かい心配りで家族も安心することが出来ました。</p> <p>母も高齢で不安だったようですが看護師さんのお陰で1ヶ月療養を終えることが出来ました。</p> <p>ありがとうございました。</p>	<p>退院おめでとうございます。</p> <p>また、このようなお褒めのお言葉をいただき感謝いたします。</p> <p>コロナ禍で面会制限をしている中でのご入院は、ご本人の様子をなかなか把握することができず、さぞご心配だったことと思います。</p> <p>車椅子に移乗してご入院されましたが、ご退院時には杖を持って歩いて帰ることができ本当に良かったです。</p>
<p>看護師さんが手術前に明るく励ましてくださって不安な気持ちが軽減して励みになりました。</p> <p>病棟看護師さんの声掛け、気遣い、時間の管理が素晴らしくて感動しました。</p> <p>ありがとうございました。</p>	<p style="text-align: center;"></p> <p>病棟看護師の対応に関してのご意見ありがとうございます。声掛けや気遣いをお褒めいただき嬉しく思います。</p> <p>手術後の不安を少しでも軽減し、安全・安心した治療を受けていただけるよう、これからも頑張っていきたいと思えます。</p> <p style="text-align: right;">回答部署：看護部</p>



編

集

後

記

昨年は新型コロナウイルス感染症に翻弄される日々でした。緊急事態宣言が明け、年末年始は多くの方々が様々な思いを胸に行動をされたと思います。少しずつではありますが以前のような生活を取り戻しつつあるのかと思いますが、新たに変異株「オミクロン株」が国内でも確認がされる様になりました。この見えない敵は、敵ながらあっぱれな進化を毎回遂げさらに進化をしています。我々人類も負けない様に順応して行くこと、進化して行くことが必要なのではと考えさせられる今日この頃です。来月になればもう春の到来になり、卒業式、入学式やお花見などの行事を心待ちにし、気兼ねすることなく行えた元の生活を早く取り戻すことを願いつつ、日々の与えられた責務を全うしていきたいと思っております。

整形外科 しらはた としゆき 白旗 敏之



昭和大学江東豊洲病院 <http://www.showa-u.ac.jp/SHKT/>

〒135-8577 東京都江東区豊洲 5-1-38

TEL03-6204-6000(代表)

発行責任者：笠間 毅 編集責任者：大槻 克文



昭和大学江東豊洲病院
Facebook ページ

Showa University KotoToyosu Hospital